



絆

教育目標「気概にあふれ主体的に考え行動する生徒」

～小さな学校の大きな誇り～

花巻市立湯口中学校

校報 No.17

令和7年6月4日

文責：校長（菊池）

宿泊研修～防災復興・キャリアを学ぶ～

2学年は、5月27日（水）・28日（木）の1泊2日で「校外での見学・講話・体験を通じて、自然、文化、職業について関心を持ち、よりよい事故や社会を創ろうとする態度を養う。」等をねらいとし、スローガンを「自主・自律」と設定して宿泊研修を実施してきました。

【主な学習活動】

<5月27日（火）>

岩手県立図書館<震災・防災の学び合い>

昼食（アイーナ内）

専門学校体験

盛岡ペットワールド専門学校

盛岡ビジネス&デザイン専門学校

盛岡医療福祉スポーツ専門学校

岩手山青少年の家<レク・宿泊>

<5月28日（水）>

焼走り溶岩流散策

自衛隊岩手山駐屯地

<概要説明、体験喫食、防災学習、史料館見学

装備品見学>



【岩手県立図書館 Iルームでの学び】

話を聞いて学んだことは、自分より小さい子や同級生の人たちが自分よりも全然大人でびっくりしたことです。その理由は、当時小3の男の子がおとんでもパニックになるほど強い地震の中、1人でふとんにもぐり、そのあと1人で逃げたと聞き、とてもすごい子だと思いました。そして、男の子が「自分の身は自分で守れと親に言われていた」と言っていて、とても強い子だなあと思いました。

大雨降水ワークショップでは、今まで地震のことしかほとんど学んでなかったから、初めてこんなにくわしく降水のことを知り、班でよく考えることができました。（光空さん）



【自衛隊・岩手山駐屯地をたずねて】

自衛隊には16部隊あって、1400名がいて、部隊によっていろいろな戦車や装備品があることがわかりました。駐屯地では、コンビニや美容院、医務室では歯の治療ができたりしていて、いろんなものがあることにびっくりしました。実際に何かあったときのための担架や命づなをつくることができました。史料館では、昔の隊の服やいろいろな装備品、非常食などを見ました。戦うための乗り物だけでなく、橋を架けたりして味方の戦局を変えたり、ご飯をつくったり、けが人を乗せる救急車などがあって、その車の中でもいろいろな工夫がされていて、自衛隊は人々や国のために働くすごい人たちなんだなと思いました。(香菜美さん)

【岩手山焼走り溶岩流をたずねて】

みんなと1km歩いて楽しかった。ゴツゴツの道で歩きにくかったし、何回も足をくじきそうになったり、ころびそうになったりしたけど、みんなと見たあの景色は絶景でした。足は疲れたけど、それ以上のものを見れたと思います。(琉斗さん)



【専門学校医 体験授業の学び】

<盛岡ペットワールド専門学校>

ペットワールドでは、動物たちがたくさんいて、トリマーさんになる学生さんもたくさんいました。私が飼っている猫や犬のことを「愛玩動物」と言うことを初めて知りました。「愛玩動物」とは、人々の生活を豊かにするために飼育されている動物だと分かりました。でも、他にも「ペット」と呼ばれることも分かりました。動物に関わる仕事が11種類以上もありました。そんなに関わる仕事があるんだと思いました。私は、飼育員になるためにここを見学しました。野生動物を保護したり、お世話したりして、色々な動物たちに幸せになってほしいです。(咲陽さん)

<盛岡ビジネス&デザイン専門学校>

デザインの大学よりも専門学校のほうが多いということを知りました。今日、自分でも作字を試してみたら思ったことは、考えるのも、それを紙に表すのもとても難しいものなんだなということです。おかしなパッケージのデザインを考える人やポスターを作製する人はどうやったら売れるか、どうやったら来てもらえるかを常に考えて作っているのがすごいなと思いました。デザインとアートの違いを説明してもらって、似てるけど違うということがわかりました。学んだことをこれからの学習にいかしていきたいです。(結乃さん)

<盛岡医療福祉スポーツ専門学校>

スポーツ専門学校では、日本人でスポーツをしている人が3%ぐらいで、アメリカでは10%以上の人がスポーツをやっていることが分かった。アメリカ人は病気になると医療費が高いから運動している人が多い。スポーツをした後は、ストレッチをした方がいいと聞いたので、これからはストレッチをしていきたい。ランニングマシーンが楽しかったです。(大翔さん)

